

香大生のための

海外留学・研修ハンドブック 2013-2014

A wooden signpost with five directional signs. The signs are: 'DREAM' (brown, top-left), 'WISH' (green, top-right), 'CHALLENGE' (yellow, middle-left), 'ENCOUNTER' (purple, bottom-left), and 'COMMUNICATION' (teal, bottom-right). A comet streaks across the blue sky in the background.

DREAM

WISH

CHALLENGE

ENCOUNTER

COMMUNICATION

目次

p.1 海外留学チェックチャート

p.2 香川大学の海外留学プログラム／
インターナショナルオフィスの紹介

p.3 派遣交換留学

p.4 香川大学の学術交流協定校

p.5 インターンシップ

p.6 短期語学研修

p.7 その他の研修

p.8 先輩の体験談

p.9 海外留学のための奨学金

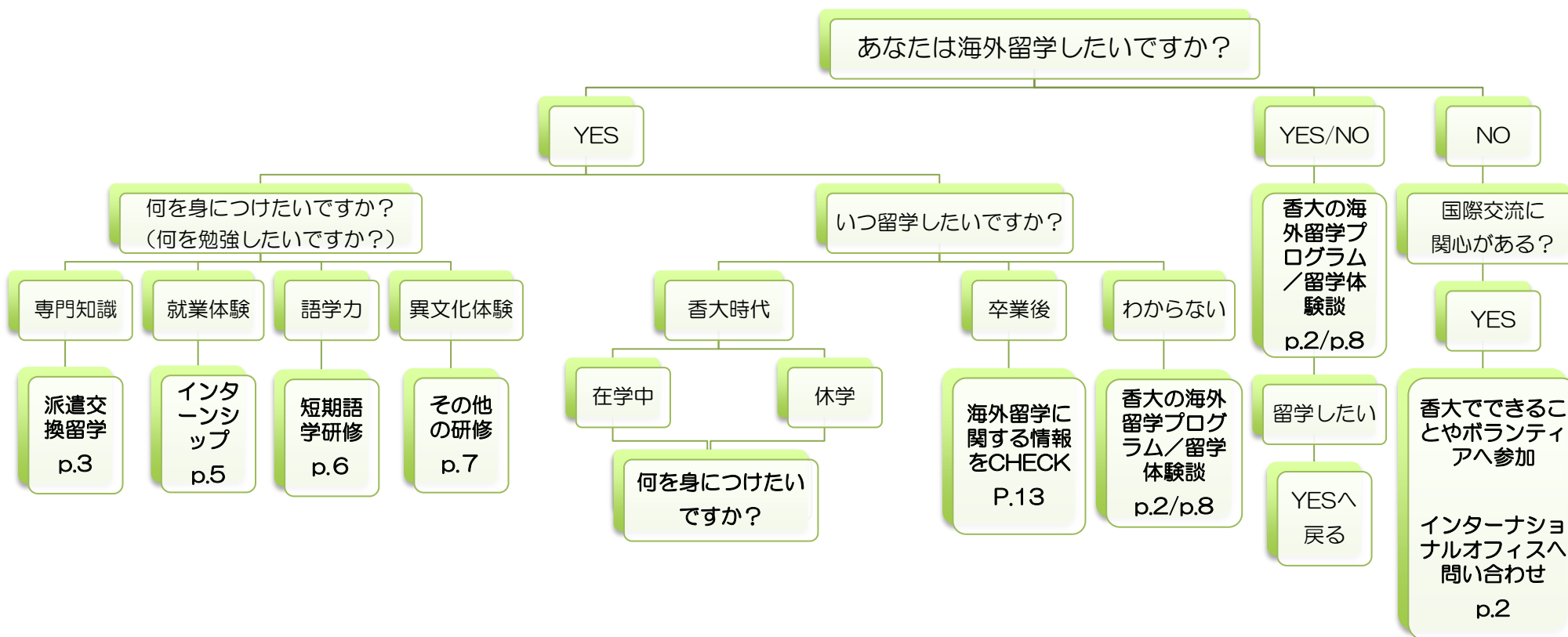
p.10-11 Q&A

p.12 危機・安全管理体制

p.13 海外留学関連情報リンク

海外留学チェックチャート

あなたは何がしたい？まずは自分がどうしたいのかをチャートでチェック！



1, 派遣交換留学

本学の正規課程の学生が、学術交流協定を締結している海外の大学に、1年以内の1学期又は、複数学期の間、本学に在籍したまま、協定校にて科目履修又は、研究指導などの教育の機会を得る留学。

2, インターンシップ

本学の学生が、学術交流協定を締結している海外の大学又は、大学と関連のある企業などで研究指導などを受けながら行うインターンシップ（就業体験）。

あなたの留学目的は？

3, 短期語学研修

本学の学生が、学術交流協定を締結している海外の大学又は、継続して派遣実績のある海外の大学で、主に外国語の習得の機会を得る研修。

4, その他の研修

本学の学生が、学術交流協定を締結している海外の大学又は、継続して派遣実績のある海外の大学で、異文化体験や国際交流の経験を積むために行う研修。

香川大学では現在、19の国や地域の大学と学術交流協定を締結し、海外の大学などへ学生を派遣しています。本学の海外留学には、大きく分けて**4つのタイプ**があります。それぞれのタイプごとに、留学先（国、大学）や時期、応募資格などが異なります。あなたの留学目的にあったタイプを見つけましょう。

海外留学に関する情報や相談は、インターナショナルオフィスをお訪ねください。インターナショナルオフィスは、外国人留学生の教育および生活支援の他、日本人学生を海外の大学などへ派遣したり、学内外での国際交流活動を推進したりする、香川大学の国際交流の窓口です。

インターナショナルオフィス 研究交流棟4階（幸町キャンパス）

ウェブページ <http://www.kagawa-u.ac.jp/kuio/>

海外留学相談窓口

正楽 藍 教員

TEL: 087-832-1197 Email: shoraku[at]cc.kagawa-u.ac.jp

オフィスアワー: 火曜日 10:00~11:30

ロン・リム 教員

TEL: 087-832-1871 Email: lrong[at]cc.kagawa-u.ac.jp

オフィスアワー: 火・金曜日 13:30~14:30

派遣交換留学

派遣交換留学ってどんなもの？

本学の正規課程の学生が、学術交流協定を締結している海外の大学に、1年以内の1学期又は、複数学期の間、本学に在学・在籍したまま、協定校にて科目履修又は、研究指導などの教育の機会を得る留学を指します。留学先の国や大学は、「**香川大学の学術交流協定校**」(p.4)をご覧ください。

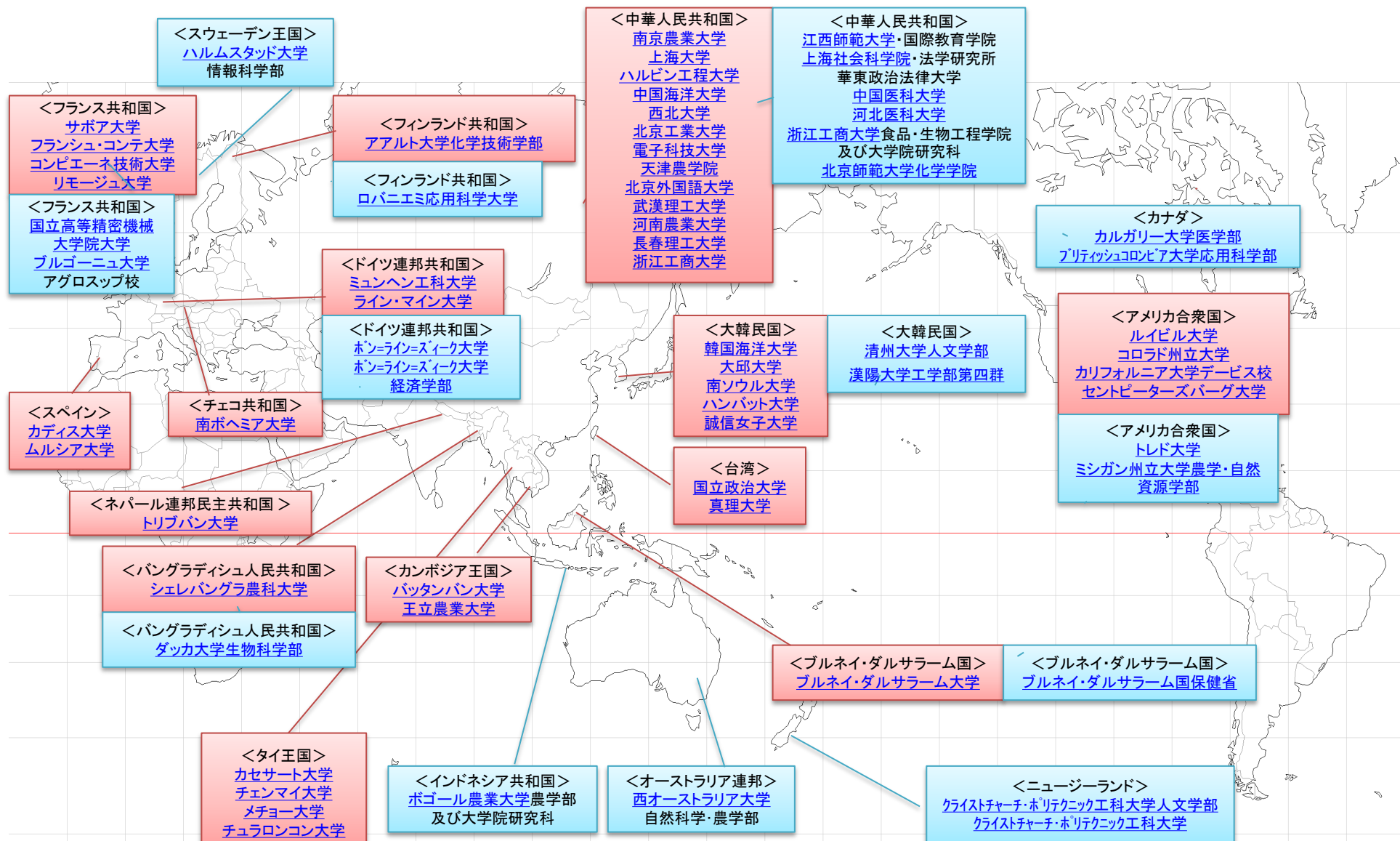
派遣交換留学の特徴

- ✧ 香川大学へ授業料を納めていれば、留学先の授業料は必要ありません（例外もありますので、詳しくは、インターナショナルオフィスへお問い合わせください）。
- ✧ 留学先で取得した単位は、所定の手続きを経て香川大学の単位として認定されます（例外もありますので、詳しくは、インターナショナルオフィスへお問い合わせください）。
- ✧ 留学先の大学で、現地の学生とともに正規の授業を受けることができます（ただし、一定の語学力が必要です）。

派遣交換留学の手続きの流れ

派遣交換留学には通常、留学開始の1年又は、1年半前からの準備が必要です。留学を思い立ってから留学開始までの流れについては以下を参考にし、早めに準備を始めましょう。





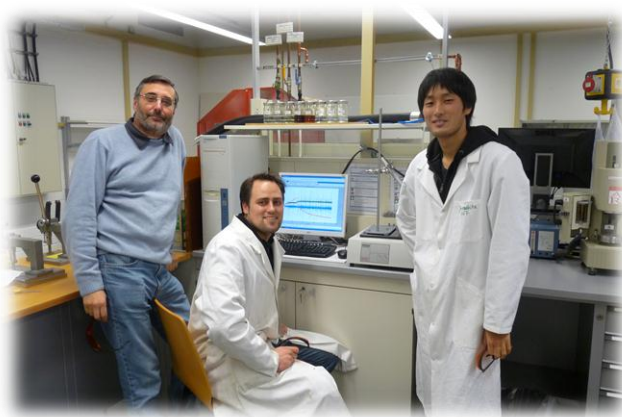
香川大学の学術交流協定校

- ◎大学間協定（2012.08現在）＊特定の学部および研究科の学生のみ「単位互換」や「授業料不徴収」の対象となる留学先もあります。
- ◎部局間協定（2012.08現在）＊特定の学部の学生のみが対象となります。

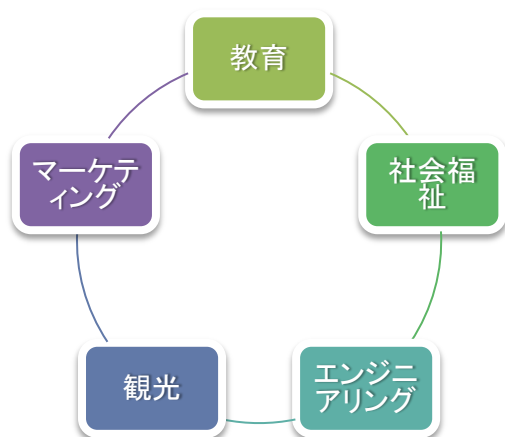
インターンシップ

インターンシップとは？

学生が在学中に一定期間企業などで研修生として勤務し、自分の専門分野や関心のある分野の就業体験をすることです。



インターンシップ・プログラム



香川大学の学生が参加できる海外の大学などでのインターンシップ・プログラムには、特定の学部の学生のみが参加できるものとすべての学生が参加できるものとがあります。インターナショナルオフィスは、すべての学生が参加できるインターンシップ・プログラムを紹介し、学生を派遣しています。

海外でのインターンシップには、一定程度の語学力が必要です。インターナショナルオフィスが紹介するインターンシップ・プログラムに参加する学生は、海外の大学で実施される

数週間から数ヶ月間の語学研修へ参加した後、インターンシップ先の企業などへ派遣されます。そのため、このインターンシップ・プログラムは、香川大学を休学して参加することが必要となる場合もあります。

インターンシップ先には、図のような分野の企業などがありますが、実際のインターンシップ先は、派遣された海外の大学の担当者と面談して決めることになります。

(例) UBC (ブリティッシュコロンビア大学/カナダ)、
GAIP(Global Academic Internship Program) の場合

語学研修	インターンシッププログラム	
	演習 (2 ヶ月)	就業体験 (2 ヶ月)
4ヶ月		8ヶ月

短期語学研修

インターナショナルオフィスは現在、カナダとオーストラリア、韓国の大学へ学生を派遣しています。研修期間は夏休みや春休みの数週間（約2週間～5週間）のもの、数ヶ月のものもあります。夏休みや春休みの間以外の研修へ参加する場合、香川大学を休学する必要があります。

外国語の習得を主な目的として、派遣先の大学での語学プログラムへ参加し、派遣先の大学教員による講義へ出席します。ホームステイ又は、学生寮に滞在することにより、講義以外の場所でも外国語に触れる機会を持つとともに、現地の人びととの交流を深めます。

カナダ・オーストラリア

カナダのプリティッシュコロンビア大学とカルガリー大学、ビクトリア大学、そして、オーストラリアの西オーストラリア大学での英語研修プログラムへ参加します。

研修期間 8月～9月／2月～3月

（約2週間～5週間）

研修対象 全学生（学部生・大学院生）

※ 在留資格が「留学」の学生は参加できません。

参加費用 約40万円

※ 派遣先および期間に応じて異なります。

宿泊先 ホームステイ



韓国

大邱大学と建国大学での韓国語研修プログラムへ参加します。

研修期間 8月～9月／2月～3月

（約2週間～3週間）

研修対象 全学生（学部生・大学院生）

※ 在留資格が「留学」の学生は参加できません。

参加費用 約15万円

※ 派遣先および期間に応じて異なります。

宿泊先 学生寮

その他の研修

インターナショナルオフィスは海外異文化体験の入門として、「海外体験型異文化コミュニケーション」(主題科目)を開講しています。異文化理解や外国語によるプレゼンテーションに関する講義を日本国内で受講した後、タイ北部の都市、チェンマイでの現地研修へ参加します。現地研修では、香川大学の学術交流協定校の1つであるチェンマイ大学の学生らとディスカッションをしたり、山岳民族の子どもを訪ねたりして、異文化を背景とする人びととの交流実践を積むとともに、グローバル社会で求められる能力を伸ばします。(その他、学部ごとに実施しているさまざまな研修があります。所属学部学務係へ問合せください。)

<2012年度の授業内容>

内容	場所	内容	場所
異文化コミュニケーションの基本 タイに関する基本情報 ディスカッションとプレゼンテーションの基本 英語によるコミュニケーションの基本 Warm-up Exercises Self-introduction Getting to Know Each Other Topic Discussion Round-up Exercises タイ語入門 成果発表会(帰国報告会)	日本	Lecture on "Thai Society" Visit Chiang Mai Demonstration School Visit NGO in Chiang Rai Lectures Thai Language Oral Expression Thai Traditional Massage Thai Diet Visit Japanese factory Visit Doi Suthep Temple Full Day Trekking Tour Discussion about Japan-Thai comparison on selected topics Team presentations	タイ

開講日時 前期・月曜日・5限目 + 2012年8月22日～9月2日(平成24年度 タイ現地研修)
研修対象 全学部の1、2年次生



体験談(抜粋)

◆「タイでの研修は、自分の考え方に大きな変化をもたらしてくれた。たった10日なんかで何も変わらないと思っていたのに、こんなに変わったことに自分自身一番驚いているし、自分が一番その変化を実感している。」(法学部2年生 島田早希子さん)

◆「日本から1歩踏み出すだけでそこには新しい世界が広がっている、その新しい世界をもっと見てみたい、見ることができるようなことをしたいと思うようになった。」(経済学部1年生 舟井恵さん)

先輩の体験談

神鳥 綾花さん（法学部4年生）研修先 ブリティッシュコロンビア大学（カナダ・バンクーバー）
研修期間 2009年5月～2010年9月（短期語学研修＋インターンシップ）

1年半の留学の後半、ビジネス&インターンシップのプログラムに参加しました。プログラム前半は、ビジネスの基本的な知識を学び、プレゼンテーションやチームプロジェクトを毎週こなし、とてもハードな毎日を過ごしました。その後のインターンシップは、苦労したことも多かったですが、とても充実していました。新しい出会いがたくさんある場だった為、語学学校の時とは全く違う、よりローカルな環境の中で働くことができ、自身の英語力の伸びが一番感じられた時期でもありました。インターンシップでは自分の英語力が直に発揮できる場でもあり、また、挫折を味わうことで成長を感じることができる場でもあると思うので、チャンスがあるのならばぜひ挑戦してほしいと思います。



大山 崇さん（経済学部2年生）研修先 カルガリー大学（カナダ・カルガリー）
研修期間 2010年8月30日～9月10日（短期語学研修）

僕は特にコロンビアの留学生と親しくなり、一緒に昼食を食べたりしてよく話した。18歳の彼女は英語が流暢で、また自分の意見をしっかり持っていたので刺激になった。僕を含む日本人の生徒がクラスのディベートで話せていないのに対し、他の学生が自分の意見を主張し合っているのを見てからは英語が流暢でなくとも自分の意見をしっかりとって積極的に話していこうと思った。そう思ったことはこの留学での一つの収穫だと思う。



松嶋佳加さん（教育学部1年生）研修先 建国大学（韓国）
研修期間 2011年8月15日～8月30日（短期語学研修）

今回、韓国に2週間滞在することで3日や4日の韓国では見ることでできないたくさんのものを見ることができ、また多くのことを感じました。その1つとして語学に対する意識の高さに驚き、自分の語学に対する意識を見直すなど、とてもいい刺激をもらいました。そして、韓国語でコミュニケーションを図る上での自分の力の足りなさを感じ今度は今以上にしゃべれるようになってからもう一度行こうと思いました。そういった言葉の壁も感じたのですがそれ以上に建国大学のチューターの人たちや現地の人たちと仲良くなれたことがとても心に残っています。そういった経験ができたこのプログラムに参加することができ本当に良かったと思っています。



体験談の全文は、インターナショナルオフィスのウェブページでご覧いただけます。
http://www.kagawa-u.ac.jp/kuio/isc/study_abroad/experiences/

海外留学のための奨学金

本学の学生が海外の大学などへ留学するための奨学金を紹介します。これらの他にもいくつかの奨学金がありますので、詳しくは、インターナショナルオフィスのウェブページ

(http://www.kagawa-u.ac.jp/kuio/isc/study_abroad/scholarship/) で確認してください。

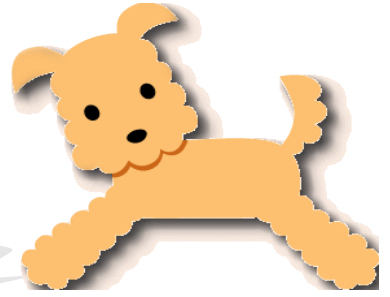
奨学金名称	応募資格（※）	支給額	返還義務	応募期間
独立行政法人 日本学生支援機構 留学生交流支援制度 （長期派遣）	修士・博士の学位を取得するために留学（ダブルディグリー・プログラム等の複数学位制度による留学を含む）する、日本国籍を有する者、または日本への永住が許可されている者	〈奨学金〉 89,000円、104,000円、118,000円、148,000円のうち、いずれか（渡航先に応じて決定される。年度によって金額が異なる場合がある） 〈授業料〉 1万米ドル相当までは実費額を支給 ただし、250万円を上限とする	無	11月頃
独立行政法人 日本学生支援機構 留学生交流支援制度 （短期派遣）	学生交流に関する協定等にもとづいて、本学に在籍したまま3ヶ月以上1年以内の期間留学する学生	8万円/月	無	秋頃
独立行政法人 日本学生支援機構 第二種奨学金 （短期留学）	海外の大学・大学院・短期大学への留学を希望する本学の学生	（大学）3、5、8、10、12万円/月の中から選択 （大学院）5、8、10、13、15万円/月の中から選択	有 （有利子）	留学開始時期に応じて異なります。
独立行政法人 日本学生支援機構 第二種奨学金 （海外）	国内の大学、または大学院から海外の大学院に進学希望の者	5、8、10、13、15万円/月の中から選択	有 （有利子）	進学時期に応じて異なります。
香川大学国際交流資金 外国へ留学する学生援助事業（A）	海外の大学等へ留学する本学の学生	（1ヶ月～6ヶ月未満の場合）10万円以内 （6ヶ月以上の場合）20万円以内	無	1月頃
香川大学国際交流資金 外国へ留学する学生援助事業（B）	ダブルディグリー・プログラム、ジョイントディグリープログラムにより海外の大学へ留学する本学の学生	20万円以内	無	6月頃

多くの奨学金は留学開始の半年又は、1年以上前から募集が開始されます。奨学金の取得を目指す学生は、早い段階から準備を始めましょう。

※ 応募資格の詳細については、下記の奨学金問合せ窓口で確認してください。

奨学金問合せ窓口 ①国際グループ 研究交流棟4階（幸町キャンパス）TEL: 087-832-1149 ②各学部学務係

海外留学する、又は、海外留学を考えるにあたり、疑問に思うこと、不安に思うことなど、よくある質問をまとめています。ここで答えが見つからない、もっと詳しい情報が欲しい！などの時は、お気軽にインターナショナルオフィスまでお越し下さい。



Q. 留学先で事件や事故に巻き込まれたり、財布やクレジットカードを落としたりした時など、緊急時に日本語で対応してくれる連絡先はありますか。

A. 先ずは、派遣先の大学などの教職員やインターナショナルオフィスの教員へ連絡を取り、状況を説明してください（怪我などの程度により自分で状況を説明できない場合、派遣先の大学などの教職員や周囲の協力をお願いしてください）。

留学先での自分の安全を守ることは、第一に自分自身の責任です。派遣先の地域の安全性を事前に確認のうえ、常日頃から責任ある行動を取ってください。

Q. 留学＝費用が高い、というイメージがありますが、できるだけ費用を抑える方法がありますか。又、どれくらいの費用が平均なのでしょう。

A. 派遣先の国や地域、留学期間に応じて異なりますが、数週間の短期語学研修の場合は約 20 万から 40 万円、半年以上の派遣交換留学の場合は約 100 万から 200 万円かかります。自分の希望する留学プログラムが奨学金の対象となるかどうかを調べ、対象となる場合は各種奨学金へ積極的に応募してください。

Q. 長期で留学するには休学する必要があると思いますが、学年が違ふことで、帰国後の就職活動や各種試験に影響が出ないか不安です。

A. 留学後のプラン（卒業までの年数、就職や進学などの進路）を十分に立てることが必要です。「留学で身につけたいこと（知識や能力、経験）」が留学後のプランを実行するために必要なものかどうかを考えてください。

派遣交換留学の場合は休学する必要はありません（ただし、卒業要件の単位数を満たさない場合は規程の年数で卒業できません）。

Q. 海外渡航する前に、例えば外国語の勉強など、日本にいたうちに準備しておいた方が良いことは何ですか。

A. 派遣交換留学やインターンシップなど、専門的な知識や技術を身につけるための留学の場合、一定程度の語学力が求められます。また、派遣先の大学などで履修予定の科目の基礎となる科目を履修していることが要件となったり、外国語能力試験の結果の提出を求められたりすることもあります。

Q. ビザやパスポートの申請などの手続きは、インターナショナルオフィスでサポートして頂けるのですか。

A. ビザやパスポートの申請方法の説明や書類記入のサポートはしますが、最終的には自分の責任で取得してください。

Q. 渡航先の治安が気になります。ニュースや知人の情報では不十分なので、どこで正確な情報を得ることができますか。

A. 外務省の「海外安全ホームページ」(<http://www.anzen.mofa.go.jp/>)では、国や地域別のテロや犯罪、感染症など、海外へ渡航する日本人が自分の安全を確保するために必要な情報が掲載されています。この他にもいくつか、安全確認のための情報が載っているサイトがあります。詳しくは、インターナショナルオフィスのウェブページで確認してください

(http://www.kagawa-u.ac.jp/kuio/isc/study_abroad/crisis/)。

Q. 留学先の学校の授業はどのような雰囲気ですか。

A. 留学先の大学や国、地域、プログラムによって異なりますが、先生の講義を聴くだけで終わるのではなく、ディスカッションやプレゼンテーションなど、「自ら発する」授業形式が多いです。また、日本人だけでなく、さまざまな国や地域から来た学生と一緒に学びます。

Q. TOEIC や TOEFL などの外国語の資格は事前に準備しておくべきですか。又、どのように勉強すればよいでしょうか。

A. 留学のタイプによっては、一定程度の語学力やそれを証明する試験の結果の提出を求められることがあります。留学準備の早い段階で応募資格を確認してください。

Q. 留学した先輩方は皆語学力が伸びているように思いますが、留学すれば語学力は伸びるものなのでしょうか。

A. 日常生活でその国や地域の言葉を使いますので、ある程度の語学力が身に付くのは確かです。ただ、「留学すれば語学力は伸びる」ものではなく、いかに自分の語学力を上達させるかは、あなた自身の努力次第と言えるでしょう。

Q. 海外経験が全くないのですが、いきなり海外留学できるかどうか不安です。

A. 海外経験のない学生も多く留学しています。又、先ずは短期語学研修や海外異文化体験で経験を積んだ後、派遣交換留学のような比較的長期の留学をするという方法もあるでしょう。

Q. 留学中に困ったことなどが発生した場合、学校側からのサポートはありますか。

A. 大学を通して海外へ派遣される場合、インターナショナルオフィスの教員や学部の担当が派遣先の大学などの教職員と協力して、渡航前から渡航後までをサポートします。

危機・安全管理体制

海外留学中に事故や病気にかかったり、犯罪に巻き込まれたりしないために、出発前の十分な情報収集や健康管理を心がけてください。又、災害や暴動などの緊急時にも慌てず対応できるように、事前に、担当教員や保護者、派遣先の大学などの担当者との連絡体制を確認しておきましょう。

インターナショナルオフィスを通して海外へ派遣される学生は、渡航前オリエンテーション（危機管理ガイダンス）への出席が義務付けられています（例年8月と2月）。



渡航学生が取るべき危機対応要点

1. 国際情勢や、渡航先の安全性についての情報収集を必ず行うこと（外務省、厚生労働省などのウェブページを参照）
2. 渡航中の危機に備える海外旅行保険などに加入すること
3. 渡航先の政治・社会・文化、日本との関係や対日イメージなどを理解しておくこと
4. 災害やテロなどの緊急時の安否確認、退避の手配などの連絡・保護が在外公館から受けられるように、在留届を在外公館に提出しておくこと（特に、3か月以上外国に滞在する者は在留届の提出が義務づけられています）
5. 本学と、緊急時に連絡できる連絡先、連絡方法を互いに確認しておくこと（渡航前に必ず、「海外渡航届」を所属の学部へ提出してください）
6. 緊急連絡先（派遣先などの電話番号や住所など）を記したメモなどを外出の際は必ず携帯すること
7. 派遣先の関係者に緊急時の本学への連絡先を知らせておくこと
8. 緊急時の保護者への連絡方法を確認しておくこと

渡航前の準備や緊急時の連絡体制については、インターナショナルオフィスのウェブページ（http://www.kagawa-u.ac.jp/kuio/isc/study_abroad/crisis/）で確認してください。



海外留学情報リンク集

(1) 独立行政法人／日本学生支援機構 (<http://www.jasso.go.jp/ryugaku/index.html>)

✚ 主な語学・学力テスト情報

http://www.jasso.go.jp/study_a/oversea_info_03_02.html

✚ 海外安全・生活情報

http://www.jasso.go.jp/study_a/oversea_info_03_03.html

✚ 奨学金・ローン

http://www.jasso.go.jp/study_a/oversea_info_03_01.html

✚ 出版物

- 海外留学奨学金パンフレット

http://www.jasso.go.jp/study_a/pamphlet_j.html

- 「私がつくる海外留学」

http://www.jasso.go.jp/study_a/guidebook.html

✚ 海外留学に関するイベント・説明会

http://www.jasso.go.jp/study_a/event.html

(2) 各国留学情報サイト

✚ 米国：日本教育委員会(日米両政府共同運営の教育交流機関) ホームページ

<http://www.fulbright.jp/study/index.html>

✚ カナダ：AUCC(カナダ大学協会) ホームページ

<http://www.aucc.ca/>

✚ 英国：” Education UK” (英国の公的機関である British Council による留学情報サイト)

<http://www.educationuk.org/>

✚ オーストラリア：” Study in Australia” (オーストラリア政府による留学情報サイト)

<http://www.studyinaustralia.gov.au/japan>

✚ フランス：” Campus France - Japon” (フランス政府留学局・日本支局のサイト)

<http://www.japon.campusfrance.org/ja>

✚ ドイツ：DAAD(ドイツ学術交流会) ホームページ

<http://www.daad.de/en/>

✚ 韓国：” Study in Korea” (韓国政府による留学情報サイト)

<http://www.studyinkorea.go.kr/>

✚ 中国：” Study in China” (中国政府による留学情報サイト)

<http://www.cscse.edu.cn/>



Color your life

香川大学インターナショナルオフィス

<http://www.kagawa-u.ac.jp/kuio/>